Creative Enzymes®

フラボバクテリウム・ヘパリナム由来のコンドロイチナーゼB、組換え型

Cat. No. NATE-0130

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、コンドロイチンBリアーゼ（EC 4.2.2.19）は、次の化学反□を触媒する酵素です：1,4-ベータ-D-ヘキソサミニルおよび1,3-ベータ-D-グルクロン酸ニルまたは1,3-アルファ-L-イドロノシル結合を含むデルマタン硫酸の除去的切断を行い、4-デオキシ-ベータ-D-グルク-4-エヌロン酸ニル基を含む二糖類を生成し、4,5-不飽和デルマタン硫酸二糖類（deltaUA-GalNAc-4S）を生成します。この酵素は、特に多糖類に作用する炭素-酸素リアーゼのファミリーに属します。
用途	研究試□として（グリコサミノグリカン分解）。デルマタン硫酸の二糖およびオリゴ糖の調製のために。
別名	コンドロイチナーゼB; EC 4.2.2.19; コンドロイチンBリアーゼ; ChonB; ChnB

製品情報

種	フラボバクテリウム・ヘパリナム
由来	フラボバクテリウム・ヘパリナム
EC番号	EC 4.2.2.19
CAS登□番号	52227-83-5
分子量	54,779 Da
純度	> 逆相HPLC分析による90%。
活性	> 550 IU/mg（基質：デルマタン硫酸）
等電点	9.4 – 9.6
最適pH	活性の最適pH: 7-8; 活性のpH範□: 5-10
最適温度	20°C – 37°C
特異性	デルマタン硫酸（コンドロイチン硫酸B）。
単位定義	1国際単位（IU）は、30°CおよびpH 8.0で、デマタン硫酸から1.0 µmoleの不飽和オリゴ糖を1分あたり放出する酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

包装	5 µgのバイアル

保管・発送情報

安定性	有効期限は製造日から30ヶ月で、5%の塩化ナトリウム、リン酸ナトリウム、スクロースを含む水性バッファー中で–70°Cで冷凍保存されています。